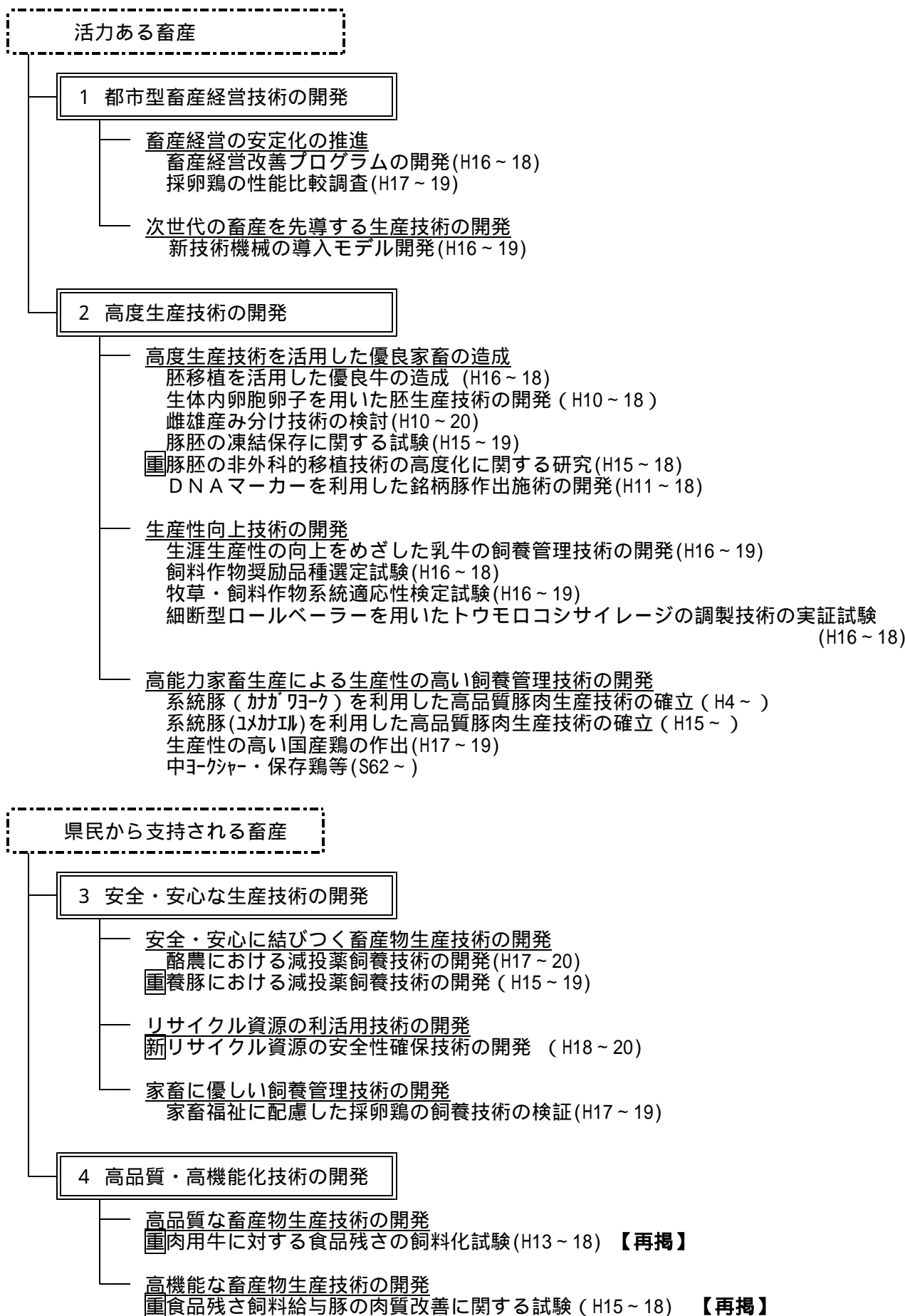


平成18年度試験研究体系図

神奈川県畜産技術センター



環境に寄与する畜産

5 循環型社会に向けた畜産技術の開発

地域資源の有効活用技術の開発

- 重 高品質堆肥生産技術の開発 (H17 ~ 20)
- 資源の回収及び有効活用技術の開発 (H12 ~ 18)

食品残さの飼料化技術の確立

- 重 肉用牛に対する食品残さの飼料化試験 (H13 ~ 18)
- 新 食品残さ利用による肉用牛の低コスト生産技術の開発 (H18 ~ 20)
- 重 食品残さ飼料給与豚の肉質改善に関する試験 (H15 ~ 18)

未利用農地の利用技術の確立

- 耕作放棄地の草地利用方法の開発 (H13 ~ 18)

6 環境と調和する畜産技術の開発

都市型畜産経営における家畜排せつ物処理技術の開発

- 省資源型家畜排せつ物処理技術の開発 (H15 ~ 20)

都市型畜産経営における環境負荷低減技術の開発

- 新 畜産経営から発生する臭気の抑制及び脱臭技術の開発 (H18 ~ 20)
- 重 畜産経営の環境影響評価による低環境負荷型畜産の推進 (H17 ~ 19)
- 低硝酸性飼料作物の栽培技術の開発 (H16 ~ 18)

地球温暖化対応技術の検討

- 養豚における地球温暖化対応技術の検討 (H17 ~ 18)

< 体系図の見方 >

農林水産関係試験研究推進構想の分類

研究開発の方向

研究目標 1

- 重 研究課題 A
- 研究課題 B

研究目標 2

- 新 研究課題 C

研究目標 3

- 研究課題 D

重 : 重点研究課題

新 : 新規研究課題

新重 : 新規・重点研究課題

: 要試験研究問題として提案されたものを実施または実施中

重点基礎研究

- ウシ胚 (受精卵) の呼吸量測定による培養液や凍結液の評価 (H17 ~ 18)
- DNA マーカーによる低硝酸性イソアライグラの選抜育種法 (H17 ~ 18)
- 新 環境と豚に優しい飼養管理技術の確立 (H18)